



「久米村発祥地」の碑

竹垣の瀟洒な佇まい

ニクス・ダイジエストラNANA

北斎の琉球八景「桑村竹籬」は竹垣の瀟洒な佇まいの家並みがつづく久米村の風景を描いた浮世絵です。入江を往く渡し舟が描かれていることから、当時の那覇が浮島だったことがわかります。

久米村は、方言で「くにんだ」と呼ばれる地域で、いまから600年ほど前、中国福建省あたりから渡来した三十六姓の人たちにより形成された集落とされ、現在の松山公園内に「久米村発祥地の碑」が建てられています。

琉球から中国への進貢貿易が栄えた、14世紀後半から15世紀後半にかけての大交易時代には、外交文書の作成や通訳、航海の案内役として、久米三十六姓の人々が大いに活躍していたといわれています。

この地では、いまでも毎年9月28日には、三十六姓の子孫たちが儒学の祖・孔子を祀った久米至聖廟に集い、孔子の誕生を祝う儀式を行っています。

先月号の奥武山の「松」に、久米村の「竹」。中国や日本で、いずれもおめでたい植物として知られる植栽が見られるのも興味深いことです。竹垣の隙間からみられる家々の灯りは、さぞかし桃源郷をおもわせる、幽玄の世界を醸し出していたことでしょう。

松山通りを隔てて、松山公園の向かいにある那覇市の友好都市、中国・福州市縁の中国式庭園「福州園」の竹林が、往時の久米村の面影を語りかけるように、微妙にざわめきま

北斎が憧れたまち②
ぶらり那覇
久米



見事な連携で女儿救出 人命救助表彰状授与式

昨年12月、国場川沿いで起きた女児水難事故で、迅速・的確な行動で人命を救ったとして、1月4日(火)、救助にあたった6名のみなさんに、翁長市長と大田消防長から感謝状と記念品が贈られました。

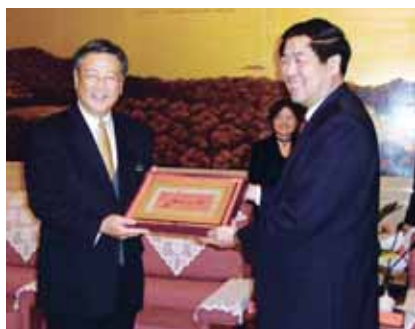
翁長市長は、「市民参加の街づくりを目指す模範になりま

市主催の2005年新年祝賀名刺交換会が1月4日(火)、市内のホテルで市民や行政、県内政財界の関係者ら約1,800人が参加して開かれました。

あいさつで翁長市長は「市民とともに、風格ある那覇市の街づくりを行っていききたい」と決意を述べ、稲嶺恵一知事、仲井真弘多那覇商工会議所会頭とともに、「よいしょ」の掛け声で勢いよく鏡開きを行い、県都那覇市の発展を誓い合いました。



那覇市発展への新たな誓い 平成17年那覇市新年祝賀名刺交換会



福州市が翁長市長に荣誉市民授与 中国・福州市「荣誉市民章」授与式

那覇市は、中国・福州市と1981年に友好都市を締結して以来、両市の子どもたちがお互いの市を訪問し、交流を深める「那覇市福州市児童生徒交流祭」など、教育・文化・スポーツ・経済等各種の交流事業を行って来ました。

友好交流に貢献したとして1月13日福州市で、中国共産党福州市委員会書記・何立峰氏による「荣誉市民章」の授与式が行われました。両市民間の友好交流が、これから何世紀にも渡って継承されることを願っています。

那覇市消防本部の出初式が1月6日(木)、銘苅の消防本部庁舎で行われました。

消防職員と消防団員など約140人が参加し、救難訓練や一斉放水などで防災意識の高揚と一年の安全を願いました。

式で、翁長市長は「消防の重要性を深く認識し、絶えず精進して市民の期待にこたえてほしい」と訓示しました。また、興南高校吹奏楽部による演奏と消防職員で構成されるバイク隊のアトラクションも行われ、出初式を盛り上げました。



放水で安全願う 第55回那覇市消防出初式

第27回 那覇の物産展
2月22日(火)~2月28日(月)
午前10時30分~午後8時30分
※最終日は午後5時まで
沖縄三越 6階イベントプラザ
お問い合わせ
商工振興課 ☎951-3212

第3回那覇平和芸術祭 「ふれあいジャズフェスティバル」 **入場無料**
日時 3月4日(金)
18:00開場 18:30開演
会場 那覇市民会館大ホール
出演者 沖縄・台湾・ベトナムの一流ジャズミュージシャン
お問い合わせ
文化振興課 ☎855-5081

有料広告を募集します!
広告媒体 ①「広報なほ市民の友」平成17年5月号以降(毎月1回発行)
②「那覇市ホームページ」平成17年5月1日以降(随時更新)
申込締切 掲載したい月の2ヶ月前まで
※有料広告掲載実施については市議会2月定例会で決定します。
お問い合わせ 秘書広報課 ☎862-9942

なはさくらまつり2005
日時 2月9日(水)~13日(日)
10時~20時
場所 与儀公園
内容 園芸相談・講習会、苗の無料配布、花木等展示即売など
全沖縄花木生産組合 ☎885-9380